「カテーテルアブレーション症例全例登録プロジェクト（J-AB レジストリ）」のお知らせ

日本において頻脈性不整脈に対するカテーテルアブレーション治療は増加しており、既に全国 200 以上の施設で年間 5 万例以上の手術が行われています。しかし実際の治療方法や結果に関する情報は一部の施設からの報告に限られており、日本全体の現状が把握されていません。今後さらに治療対象者が増大することを考慮して、全国でカテーテルアブレーション治療を受けられた患者さんの情報を収集して日本のカテーテルアブレーションの現状を把握し、不整脈治療におけるカテーテルアブレーションの有効性や有用性、安全性およびリスクを明らかにするレジストリが計画され、当院もそれに参加しています。

＜研究対象＞当院でカテーテルアブレーション治療をされた全ての患者さん

＜研究期間＞2026 年 3 月 31 日まで

＜研究内容＞
年齢、性別、身長、体重、治療日、合併症、診断名、治療内容、合併症などの情報を収集します。

＜研究責任者＞
東京慈恵会医科大学　循環器内科　山根　禎一
日本医科大学　循環器内科学分野　清水　渉
国立循環器病研究センター　心臓血管内科部門不整脈科　草野　研吾

研究で集めるデータには患者さんのお名前や住所など個人を特定する情報は含まれません。研究結果は，研究代表者に情報を提供します。また、学会や出版物として公表することがありますが、いかなる場合でも個人情報が漏れることはありません。プライバシーは守られます。　本研究は当院の倫理・臨床研究審査委員会で承認されています。

本研究の趣旨をご理解いただき本研究に参加をお願いします。もし参加を望まれない場合は研究から除外しますので担当医師にお申し出ください。研究が始まった後でも自由に参加を取りやめることができますのでその際も担当医師にお伝えください。ご協力いただけない場合でも、今後の診療に不利益はきたしません。また、ご質問がある場合も担当医師にお伝えください。ご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

2021 年 10 月 4 日
副院長・心臓血管センター所長　中村　茂
心臓血管センター内科　副部長　溝渕　正寛